

春日池公園

FUKUYAMA
Park
LifeLAB

第4回 1月21日(日)

屋
内
編

時間	項目	スピーカー
10:00~10:05 (5分)	オープニング&ビジョンづくりの考え方	事務局(CEC)
10:05~10:25 (20分)	春日池公園の歴史や成り立ちについて	福山市公園緑地課
10:25~10:40 (15分)	【ワークショップ①】 ■ 春日池公園の説明を受けての感想を共有	事務局(CEC)
10:40~10:50 (10分)	春日池公園 エリアごとの概要整理	事務局(CEC)
10:50~11:55 (65分)	【ワークショップ②】 ■ エリアごとの活用イメージについて ・グループ分け(5分) ・ディスカッション(30分) ・グループ発表(30分)	事務局(CEC)
11:55~12:00 (5分)	クロージング	事務局(CEC)



気持ちのいいワクワクする公園のある暮らしは、人生を豊かにしてくれるはず。
福山市の公園を、行政や地域が連携し、みんなのアイデアとアクションで、
今までにない新しい公園をつくり上げていくプロジェクトです。

IN 春日池公園 (今年度のプログラム)

現状を把握する フェーズ

現地

第1回ワークショップ

公園の現地の状況を把握
(「良いところ」「残念なところ」)

データ調査・文献調査

- ・ 利用者アンケート調査
- ・ 周辺地域のデータ調査
- ・ 各種文献調査 など

イメージを膨らませる フェーズ

現地

第2回ワークショップ

公園のポジティブな面を活かした
活用アイデアを検討

屋内

第3回ワークショップ

公園のネガティブな面の解決
につながる活用アイデアを検討

方針に落とし込む フェーズ

屋内

第4回ワークショップ

エリアごとの特徴を踏まえ
実現したい利用シーンを考える

屋内

第5回ワークショップ

利用シーンを元につくった
コンセプト・方針を確認する

実践してみる フェーズ

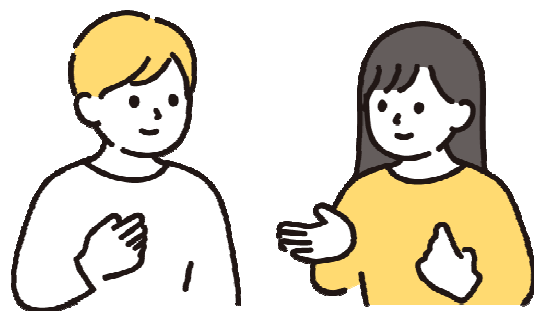
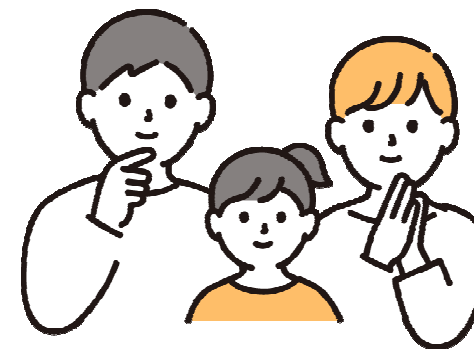
現地

第6回ワークショップ

具体的な活動を
春日池公園で実践してみる

FUKUYAMA ParkLife LABは、
「新しい公園のあり方」を
みんなで一緒に考える場です。

→個人的な苦情・要望は控えましょう



ディスカッションの場では、
テーマに沿った 発言をしましょう。

→本日のテーマは「現状・課題やポテンシャルを整理する！」です

他の方の意見には
「いいね！」と肯定してあげましょう。

→理解を深めるために、もっとお話を聞いてみましょう





佐藤 留美 氏

NPO法人 NPO birth 事務局長

東京農工大学農学部森林利用システム学科卒業。

都市の“みどり”(グリーンインフラ)の力を引き出し、まちづくりに生かす様々なプロジェクトを生み出している。著書に「パークマネジメントがひらくまちづくりの未来」(共著、マルモ出版、2020)ほか。



根本 修平 氏

福山市立大学 都市経営学部 都市経営学科 准教授

九州芸術工科大学大学院芸術工学研究科生活環境専攻博士課程単位取得満期退学。

OPEN STREET FUKUYAMA(福山駅前等歩道空間活用社会実験)をはじめとして、まちの活性化プロジェクトに多数参画。家廻公園では、ベンチ制作やトイレ装飾の設計と制作ワークショップを大学の研究室で運営する。

- 福山市では公園の管理運営に民間活力を導入し、管理費の抑制を図りつつ、より質の高いサービスを提供する取り組みを推進しています。
- 中央公園におけるPark-PFI導入や家廻公園の市民の手による公園整備など、公民が連携して公園管理を行っています。

▼ 福山市の公園管理費推移



公民連携の取り組みを推進

事例① 中央公園(霞町)

福山駅周辺のにぎわい創出や回遊性向上の手段として、Park-PFIを中四国エリアで初導入。民間事業者によって、公園内にガーデンレストランや休憩スペースとなるあずまやなどを新設しました。また、定例イベントを開催し、市民が集う憩いの場となっており、イベント等での公園使用料を維持管理費に充てています。



事例② 家廻公園(内海町)

内海町の地域住民(やまわり公園草刈クラブ)が主体となって、福山市立大学根本研究室と連携し、花壇の整備やトイレの改修、ベンチの設置などを進めて地域に長く愛される新たな公園へと生まれ変わらせています。



■ 第2回ワークショップでは、春日池公園の良いところを活かした活用アイデアを考えました。

▼第2回ワークショップの様子



■ 第3回ワークショップでは、春日池公園の抱える課題を解決するための活用アイデアを考えました。

▼第3回ワークショップの様子



ビジョンづくりの考え方



公園が良くなれば、まちも良くなる

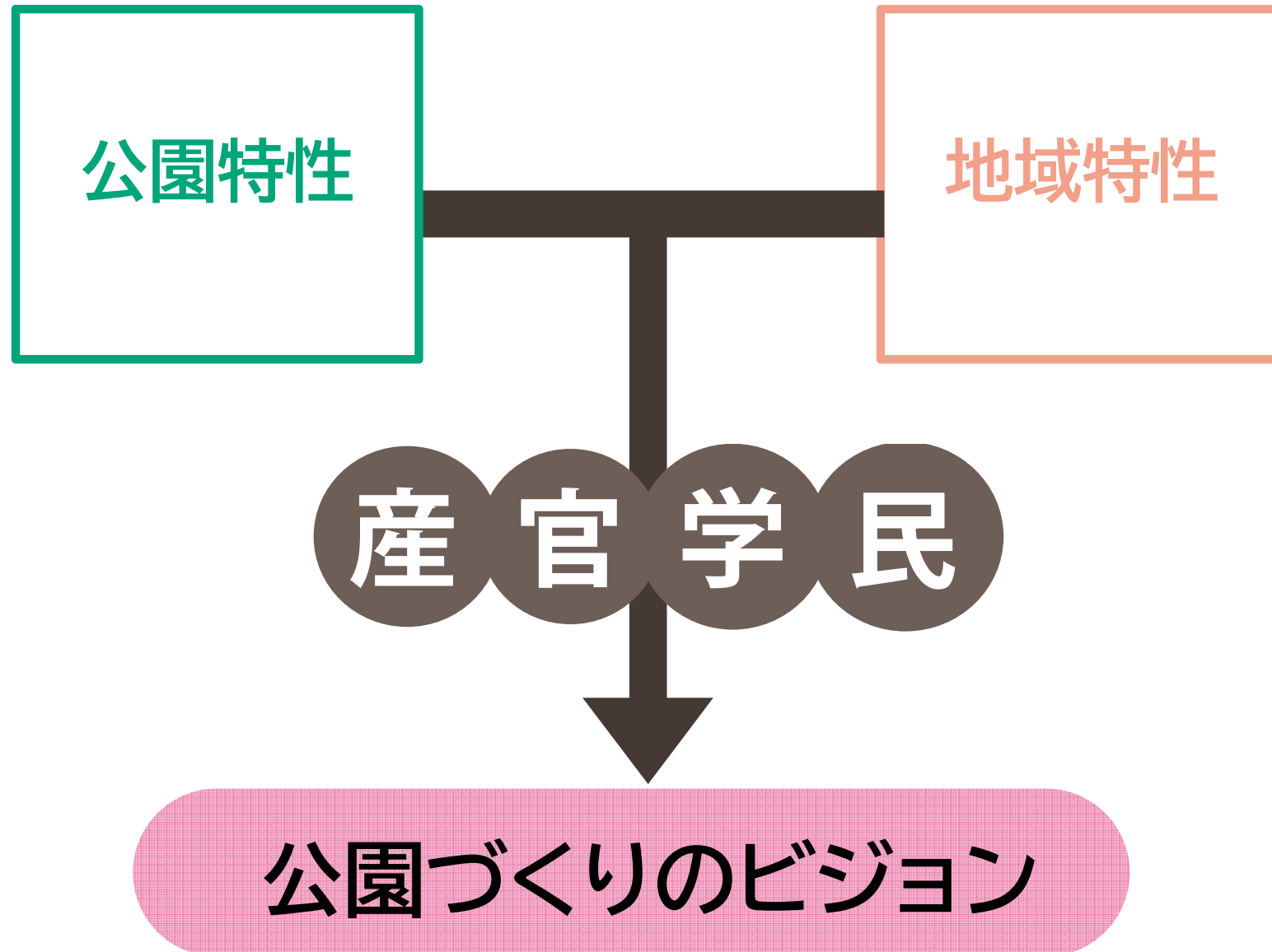
第1回ワークショップ 佐藤さんのお話より



身近に“良い公園”がある、豊かな暮らし



公園と地域の特性を活かしたパークマネジメント



ビジョンの位置づけ

1人1人の想いを詰め込んだ 公園づくりの道しるべ

このビジョンはプロジェクトに関わるみんなで、豊かな暮らしを一緒に考え、1つずつ実現していくための公園づくりの道しるべです。

ここに描かれた豊かな暮らしのシーンを実現していくのは、プロジェクトに関わる私たち自身です。公園を利用する人、地域に暮らす人、樹木や草花を管理する人など、様々な方が一体となり、それぞれの興味・関心や得意分野を活かしながら実現に向けて力を合わせて取り組んでいきましょう。

また、公園を取り巻く地域や社会の状況やどんどん変わっています。一度つくって終わりではなく、1人1人の想いを反映しながら、みんなの手で育てていくビジョンにしていきます。

公園を使った
豊かなシーンを
イメージする

実現に向けて
公園を使った
アクションを考える

1つずつ
小さなチャレンジを
実践してみる

ビジョンの構成

ワーク①
で考える部分

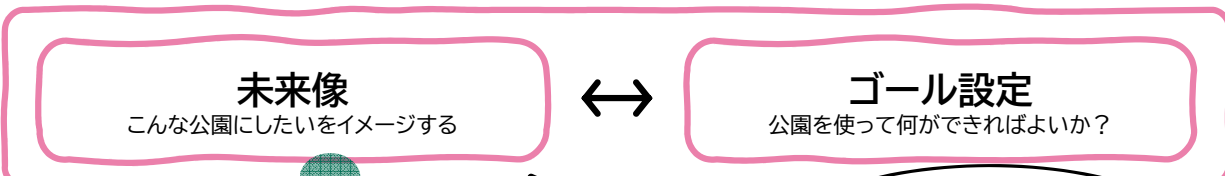


公園の未来像や
使い方に悩んだら
いつでも立ち返る
ことができます

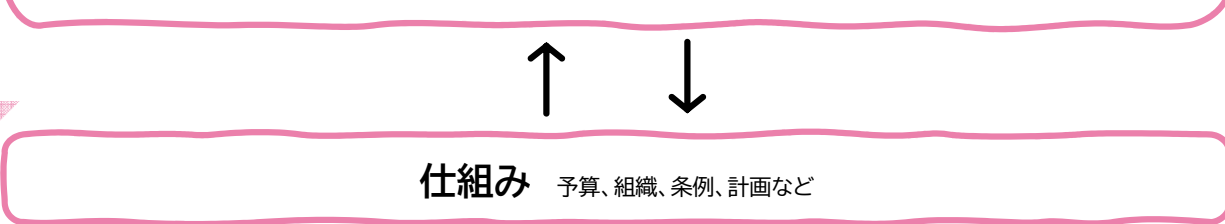
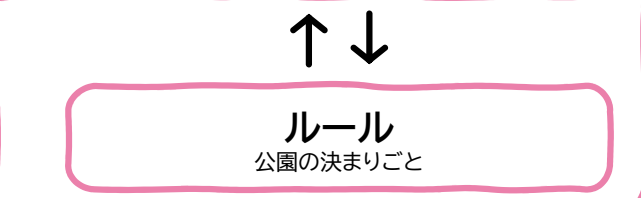
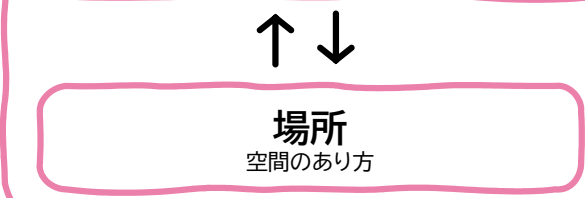
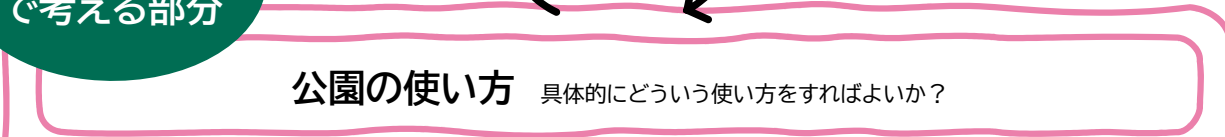
コンセプト

一気通貫した考え方や方向性

ワーク②
で考える部分



試行・実践を繰り返しながら
少しずつ公園の未来の姿の
解像度を高めていきます



ワークショップ参加の皆さんや
公園利用者の方々と一緒に
作りあげていく部分

上記の内容を受けて
行政(福山市)が主体的に
作りあげていく部分

春日池公園の歴史や成り立ちについて

別添資料をご覧ください

過去と現在を知り 未来を想像する

春日池公園の未来を考えることは
春日池公園の過去を知ることから始まる

ワークショップ①

① 公園の歴史や成り立ちの説明を聞いて、

春日池公園にとって大切にしないといけないことなど、

改めてどのように感じましたか？

1人1分程度で、簡単にグループ内でお話をしてみてください。(10分)

※ご意見は付箋に書いて、残しておいてください。(のちほど回収します)

② グループでどのような話が出たか、簡単に振り返りをします。

春日池公園 エリアごとの概要整理

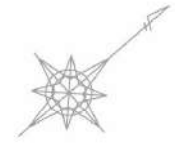
■ 本日のワークショップでは、春日池公園を7つのエリアに分けて考えます。



生き物たちの豊かな住処



春日池公園のシンボル



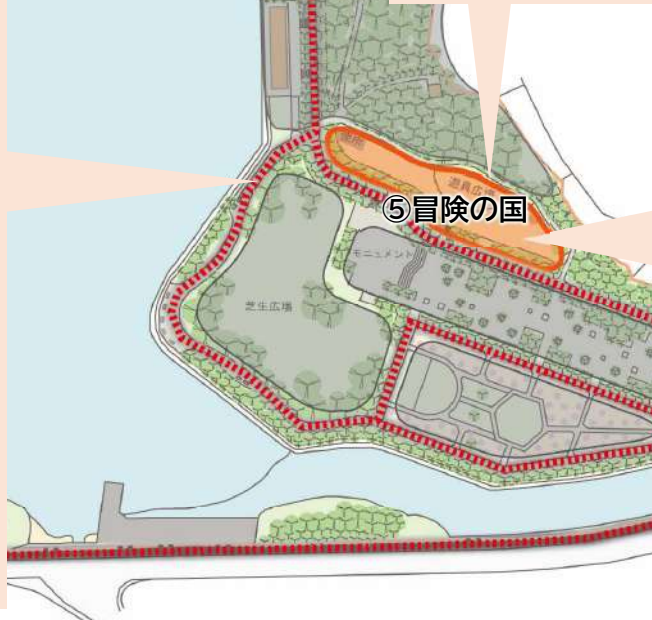
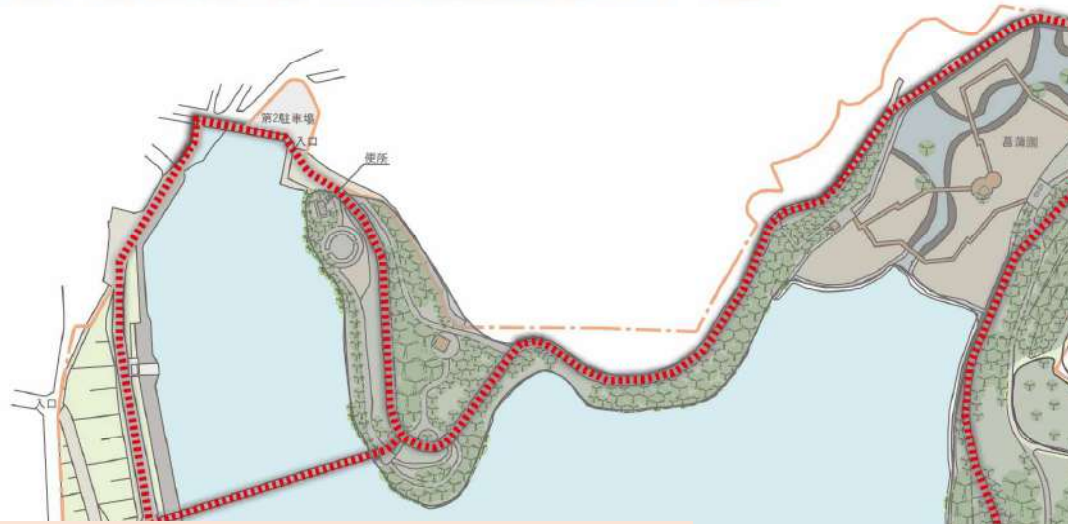
人々を誘うエントランス



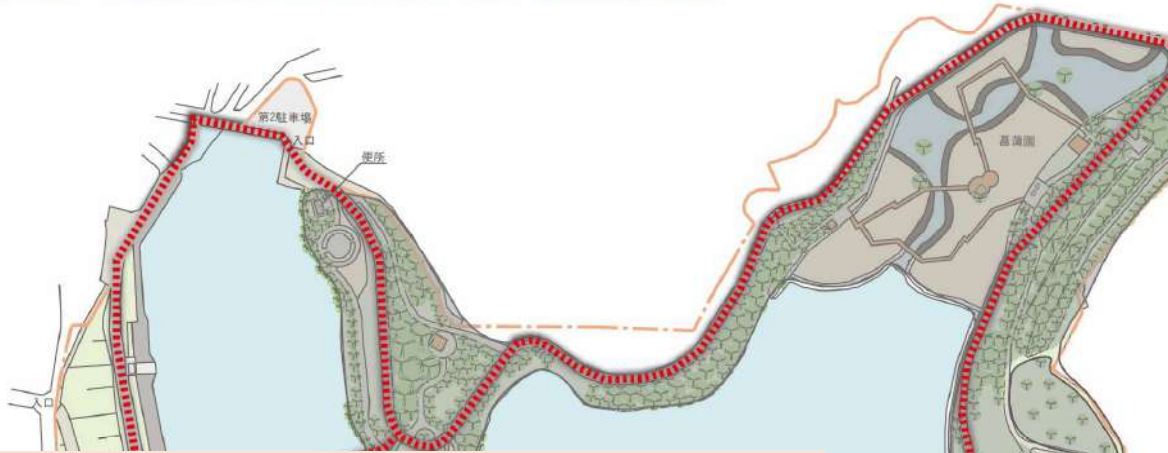
明るく開放的な自由空間



子どもたちの成長の場



福山・第2のばら公園

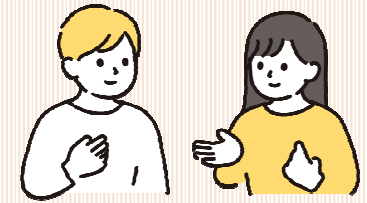


四季を感じる展望の丘



ワークショップ②

4つのグループに分かれていただきます。
興味のあるエリアのあるグループを選んでください。
※人数のバランスを見ながらグループを2つに分けるなど調整します。



(グループ)

(該当エリア)

グループA

①自然散策ゾーン・(②春日池・⑦ばら園(四季の森))

グループB

③中央広場・④芝生広場・(②春日池)

グループC

⑤冒険の国

グループD

⑥ばら園(花の広場)・⑦ばら園(四季の森)

- ① 4つグループの中から、最も興味のあるグループを選んでください。
- ② エリア別・ポテンシャルシートで、該当するエリアの現状・特徴を改めてご確認ください。(5分)
- ③ このエリアで「●●して過ごしたい」を各自で考えてください。(5分)
※このエリアは「□□という特徴があるから・・・、●●して過ごしてみたい」と発想してみてください。
- ④ 付箋に書き出ししながら、意見を共有してください。
時間が余れば、近い意見同士のグルーピングもしてみましよう。(25分)
- ⑤ グループごとに発表いただきます。(3分/グループ程度)

クロージング

次回は、

2月18日(日)10時～12時 @東部市民センター

現状を把握する フェーズ

現地

第1回ワークショップ

公園の現地の状況を把握
(「良いところ」「残念なところ」)

データ調査・文献調査

- ・ 利用者アンケート調査
- ・ 周辺地域のデータ調査
- ・ 各種文献調査 など

イメージを膨らませる フェーズ

現地

第2回ワークショップ

公園のポジティブな面を活かした
活用アイデアを検討

屋内

第3回ワークショップ

公園のネガティブな面の解決
につながる活用アイデアを検討

方針に落とし込む フェーズ

屋内

第4回ワークショップ

エリアごとの特徴を踏まえ
実現したい利用シーンを考える

屋内

第5回ワークショップ

利用シーンを元につくった
コンセプト・方針を確認する

実践してみる フェーズ

現地

第6回ワークショップ

具体的な活動を
春日池公園で実践してみる

次回！

- 以下のQRコードからアンケートへのご回答をお願いします。
ワークショップの中で発言しきれなかったことも、ご記載いただけます。
- 後日、メールからもアンケートのURLをお送りいたします。

